

クライミングコンペ・オール・神奈川に参加される方へ

5月22日（日） タイムスケジュール（概ねの目安です）

アイソレーション（研修室）内のウォームアップ・ウォール開放		7:30
受付・県立山岳スポーツセンター玄関前		8:00~8:50
開会式		9:00
オブザベーション		
A壁	B壁	
エキスパート予選開始 オンサイト 競技時間 6分	一般女子、ユース女子第1ルート オンサイト 競技時間 6分	9:10
終了	終了	9:45頃
(A壁ルート変更)	一般男子、ユース男子、キッズ男女 第1ルート フラッシュ 競技時間 6分	10:30頃
一般女子、ユース女子第2ルート オンサイト 競技時間 6分	一般男子 ↓ ユース男子 ↓ キッズ男女	11:00頃
終了	終了	11:30頃
一般男子、ユース男子、キッズ男女 第2ルート フラッシュ 競技時間 6分	終了	14:10頃
一般男子 ↓ ユース男子 ↓ キッズ男女	エキスパート決勝、 アイソレーションクローズ (B壁ルート変更)	15:20頃
終了	エキスパート決勝オブザベーション	15:57頃
	エキスパート決勝 オンサイト 競技時間 8分	16:10頃
	終了	16:30頃
表彰式		

注意事項

- ・ エキスパートは通常のオンサイト2ラウンドです。
- ・ 一般女子と、ユース女子は、オンサイトで2ルートを登り、両ルートの順位に基づいたポイントの相乗平均で順位をつけます。
- ・ それ以外（一般男子、ユース男子、キッズ男女）は、2本のルートをフラッシュで登り、両ルートの順位に基づいたポイントの相乗平均で順位をつけます。
- ・ 競技順の早い選手は早めにウォームアップをおこなってください。またウォームアップは競技順の早い選手を優先して譲り合っておこなってください。
- ・ 選手はアイソレーションに入る時は、競技までの待機中に必要な食料、飲料等は必ず持参して入ってください。
- ・ アイソレーションルームへの選手以外の方の立ち入りはご遠慮下さい。
- ・ アイソレーション内でのあらゆる通信機器の使用は禁止です。アイソレーション内での通話、メールの送受信が確認されたときは、通信相手を問わず失格となります。預けられる同行者がいる方は、お預けくだ

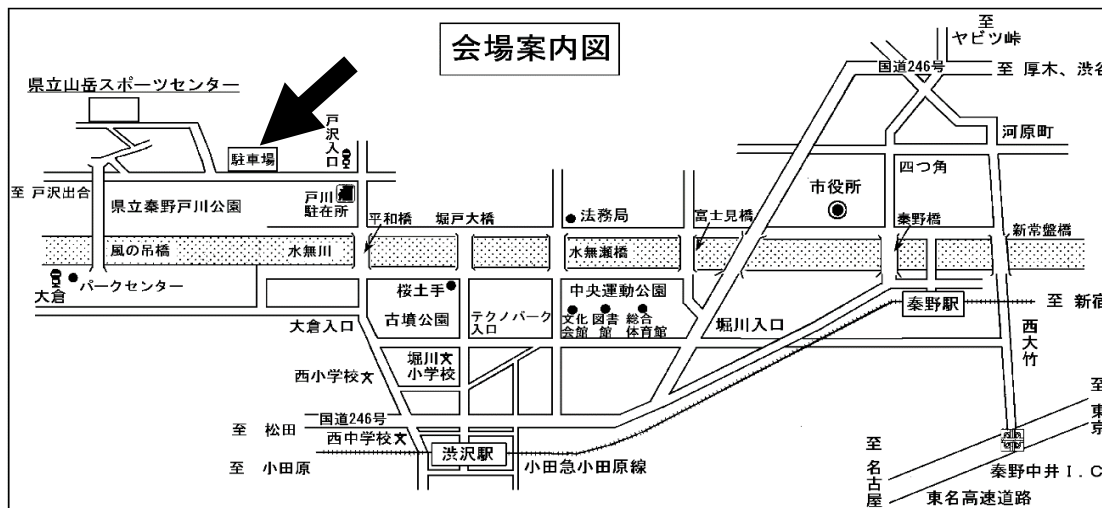
さい。預けられない場合は、必ず電源を切ってください。

持参するもの

参加申込書・誓約書、ハーネス、クライミングシューズ、チョーク、防寒具、マット（シート）、食料・飲料（会場のそばに商店はありません。アイソレーション内にジュースの自販機があります。）、下足入れ（ポリ袋など）

駐車場

山岳スポーツセンターの駐車スペースは利用できません。山岳スポーツセンターへの道に入る手前右側の「**諏訪丸駐車場**」に駐車して下さい。



参加取り消しについて

何らかの事情で**参加できなくなった方は、下記へご連絡ください。**また、**カテゴリーの誤りがある場合などは早めにご連絡ください。**処理ミスを防ぐために、できるだけメール、ファックスなど**文書でのご連絡**をお願いいたします。

〒214-0006 川崎市多摩区菅仙谷 2-17-1-106 山本 和幸

Tel : 044-945-2456 (20 時以後) / 携帯電話 : 090-7188-9844

メール : tri_cam7@yahoo.co.jp

悪天時の対応

会場施設の関係上、**悪天のため実施できない場合は中止**となります。施設確保の関係上、**順延とはなりません**ので、ご承知おき下さい。

当日の実施について判断に迷う状況の時は、朝 6 時から 6 時 30 分の間に下記に電話でご確認ください。

山本（携帯） 090-7188-9844

ウォームアップ

研修室内のウォームアップ・ウォールは 7 時 30 分から使用できます。競技順の早い選手は適宜ウォームアップを行なってください。競技順を考慮して譲り合って利用してください。

なお、研修室内のウォームアップ・ウォールは液体チョークのみ使用可能ですので、ご注意ください。

フラッシュで競技をおこなう、一般男子、ユース男子、キッズ男女は、屋外クライミングウォール前方のトラバース壁にてウォームアップをおこなってください。

競技順など

- ・ 競技順は、5月19日（木）の夜に、神奈川県山岳連盟のウェブサイト（<http://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/>）に公開します。
- ・ 当日欠席などにより、競技順が繰り上がる可能性がありますのでご承知おき下さい。
- ・ エキスパート決勝進出者数は、6名を最少人数とします。

ルールなど

- ・ エキスパート決勝を除き、最終オブザベーションを競技時間に含める旧ルールでおこないます。
- ・ エキスパート決勝は、予選へのカウントバック後も同着があった場合に、競技時間が短い方を上位とします。その場合の競技時間は、アテンプットの開始（身体の全てが地面から離れた時）からアテンプットの終了（墜落/完登/競技中止）までの時間とします。
- ・ ルート中のクイックドロワーは、下から順番に全てにクリップしてください。クリップしなかった場合は、手でクイックドロワーに触れることができなくなったと見なされた時点で競技中止となり、その時点の位置（高度）が記録となります。また、Zクリップをした場合は、速やかにやり直してください（いずれかのカラビナからロープをはずしてかけ直す）。
- ・ 特定のクイックドロワーについて、指定されたホールドを通過する前にクリップしなければならない場合があります。その場合、そのクイックドロワーとホールドは青い十字でマーキングされます。

壁の一部が黒いテープで囲まれる場合があります。これをデマケーションと言い、そのテープを越えた向こう側のクライミングウォールやホールドを使用して登ることはできません。

- ・ IFSC ルールの変更に伴い、ホールドの高度のタッチ（マイナス）がなくなりました。あるホールドへのタッチは、その下のホールドのプラスになります。
- ・ 一般は IFSC ルールのリードの予選の順位決定方法によって順位を決定します。下記の TP の値が小さい方が上位になります。

$$TP = \sqrt{r1 \times r2}$$

※ TP=総合ポイント、r1=予選第1ルートの順位ポイント、r2 =予選第2ルートの順位ポイント

順位ポイントは基本的には順位で、同着の選手がいる場合は、同着の各選手には同着になった全選手の平均になります。

例えば1位同着が6名の場合、各選手の順位ポイントは3.5（1+2+3+4+5+6÷6）となり、2位に同着が5名の場合は4（2+3+4+5+6÷5）になります。

※ この参加者案内の補足、訂正は随時、神奈川県山岳連盟のウェブサイト（<http://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/>）でお知らせしますので、大会前日までにもう一度確認をお願いいたします。